

「行政経営アクションプラン」に計上する取組（イメージ）

※今後、策定を進める中で項目や内容に変更を生じる場合があります。

新規	基本方針の方向性	No.	取組名	重点的な取組		
				多様な連携	先進技術	
内容変更	① 暮らしに合った行政サービスの提供	1	申請手続き等の利便性向上（電子申請、ペーパーレス化等）		○	
内容変更		2	個人番号カード（マイナンバーカード）を活用したサービス提供		○	
◎		3	AIを活用した市民サービス向上		○	
◎		4	ICTを活用した外国人住民向けサービス		○	
◎		5	キャッシュレス決済の推進		○	
名称変更		6	地域行政機関の機能の見直し			
		7	既存事業の見直し	○	○	
			その他行政サービスに係る取組			
◎		8	地域連携ICカードの導入・利活用		○	
◎	9	民間ストックを活用した公営住宅の整備	○			
	② 持続可能な行政経営基盤の確立	安定的なサービス提供体制	10	組織力向上プロジェクトの推進	○	○
名称変更			11	職員の人材育成・活用	○	○
名称変更			12	行政事務のアウトソーシングの推進	○	
			13	指定管理者制度の推進		
				その他サービス提供体制に係る取組		
		14	し尿処理体制・施設の再構築			
		15	子どもの家等事業の見直し	○		
		健全な財政基盤	16	市税等の納付推進	○	○
内容変更			17	公共施設等の適正配置、適正管理の推進		
			18	コミュニティプラザのあり方を見直し		
			19	市営住宅の管理運営の見直し	○	
内容変更			20	生活排水処理施設の効率的な維持管理の推進		
			21	上河内・河内地域の体育施設の管理運営の見直し	○	
名称変更			22	公有財産の有効活用（低・未利用地の売払い等）		
			23	公共建築物の長寿命化の推進		
			その他財政基盤に係る取組			
	24		有料広告事業の推進			
	25	公共施設における余剰電力の売却（清掃工場、水道施設）				
	26	下水汚泥消化ガスの有効活用				
	27	ふるさと応援寄附事業（ふるさと納税）の推進				
◎	28	E B P M（事実に基づく政策立案）の推進				
◎	効果的・効率的な事務執行	29	B P R（業務プロセスや事務処理の仕組みの再構築）の推進	○	○	
◎		30	ICTを活用した業務効率化（R P A等）		○	
		31	社会保障・税番号制度（マイナンバー）を活用した事務の効率化		○	
◎		32	AIを活用した特定健診受診率向上		○	
◎		33	事務処理の共通化・標準化の推進	○	○	
◎		34	事務効率化に向けた規程の再点検	○	○	
◎		35	多様な働き方の検討（モバイルワーク等）		○	
名称変更		36	適正な事務執行の確保（内部統制の推進）			
		37	職員提案の推進			
			その他事務執行に係る取組			
		38	市有施設におけるエネルギー利用の効率化の推進		○	
	39	屋外灯（道路照明、公園内灯）のLED化の推進				
◎	③ 時代に対応した公共的サービス基盤の構築	40	公民連携事業に係る民間提案の推進	○	○	
◎		41	対話型市場調査（サウンディング）の活用	○		
◎		42	民間活動の活性化に向けた規制緩和の推進	○		
◎		43	税制度の効果的な活用（わがまち特例等）	○		
◎		44	オープンデータの活用促進	○	○	
		45	まちづくり活動主体の連携・協力の促進	○		
		46	市民活動団体（N P O法人等）の活性化	○		
		47	地域主体のまちづくりの促進	○		
		48	出資法人等の経営改革の促進	○		
			その他公共的サービス基盤に係る取組			
◎		49	ガバメントクラウドファンディングによる担い手支援	○		
		50	地域新電力を活用した再生可能エネルギーの地産地消の推進	○		
	51	民間活力を活用した中央卸売市場関連エリアの再整備	○			